

国保料引き下げ ニュース 2016

2016年11月10日(木) No.3
国保料を引き下げる会 発行
Tel823-0867 Fax821-3701
E-mail:s-syaho@kin-ikyo.or.jp
http://www.sapporo-syahokyo.jp/

国保料引き下げ署名は大きな期待 陳情と署名を2月予算議会へ提出



「札幌市の高すぎる国保料を引き下げる会は、11/8に代表者会議を開き、現在の到達状況を確認し、今後の取り組みについて協議し、方針を確認しました。

署名数は重複があるものの、すでに2万8千筆を集約しており、各地・各団体での奮闘が続いていること。どこでも非常に歓迎され、待たれていることなどが出されました。

清田区民の会などの活動

9/30に清田区民の会を結成、10/19にはスーパー前で30人で宣伝し20筆。10/28には団地へ事前に署名用紙とお願いを付けて配布しておいて訪問。10人5組で回り、41軒と対話、75筆の署名が寄せられた。15軒は署名を書いて用意して待っていた。11/23にも団地行動を予定。5000筆目標に1800の到達。

西区民の会では9・19日の宣伝を琴似駅前などで行っている。昼にパート帰りの人などが署名してくれる。後期高齢者の人が子供たちが国保料が高くて払えないと言っているなど、寒い中でも街頭で26筆が集まった。

国保料引き下げ署名
11/10までの到達
33,009筆
です。ぜひ署名報告
をお願いします。

今後の方針

- ①12月の市議会では陳情審査が委員会止まりのため、議会会派やマスコミにも注目されるタイミングとして、2月に陳情を出し予算委員会の中で取り上げてもらう。
- ②市と国保料引き下げを中心とした交渉を行う（下記）。
- ③署名の集約は、12/13の市交渉時に3万筆をまず積み上げる。2017年2月3日（金）に、市議会へ陳情と署名を提出する。11月末までに3万筆を！2月の陳情提出までにさらに署名を積み上げよう！

12/13国保料引き下げなどの市交渉やります

- 要望事項
- ①高すぎる国保料を引き下げて、払いやすくするために、手立てを尽くすこと。
 - ②支払いできない世帯の状況を良く聞き、懇切丁寧に納付相談を行い、分納を積極的に活用すること。
 - ③資格証明書は事実上受療権を奪い、手遅れ死を招く制裁措置なので中止すること。
 - ④減免制度を広く周知し、拡充すること。

12月13日(火)10:00~11:30
市役所12階会議室
参加規模は100人です

署名行動の中で出された声、要望、実態などを市に知らせて、保険料引き下げや国保行政の改善を要求しましょう。各団体・地域からの参加をお願いします。